

日本の政治のかじ取りをする資格も能力も失った

自民党政治を終わらせよう

日本共産党 国民的大運動を呼びかけ

底知れない「金権腐敗政治」、軍事拡張と大増税、社会保障切り捨てなど国民の暮らしの苦しみをそっちのけの「経済無策」、そしてオスプレイ事故への付度、沖縄・辺野古基地問題など異常な「アメリカいいなり」――岸田政権に一刻たりとも日本の政治のかじ取りは任せられません。

同時、問われているのは、岸田政権という一つの政権の問題ではありません。自民党政治をこのまま続けていいのかどうかです。

同時に、問われているのは、岸田政権という一つの政権の問題ではありません。自民党政治をこのまま続けていいのかどうかです。

同時に、問われているのは、岸田政権という一つの政権の問題ではありません。自民党政治をこのまま続けていいのかどうかです。

暮らしを守る提案

- 企業・団体献金の全面禁止
- 消費税の5%減税
- 物価高騰を上回る緊急の賃金の引き上げ
- 中小企業にたいする財政支援で最低賃金のさらなる引き上げ
- 学校給食をはじめ教育費無償化、医療・介護など社会保障の拡充
- 来秋の健康保険証廃止方針の撤回、いまの健康保険証存続
- 住民も隊員も危険な米軍・自衛隊のオスプレイ撤退

#比例は共産党 衆議院比例 南関東ブロック



元衆議院議員 さいとう和子 前衆議院議員 はたの君枝 党委員長・衆議院議員 志位 和夫

「しんぶん赤旗」をお読みください。●毎日の日刊紙は月3497円。●毎週1回の日曜版は月930円。●電子版も発行しています。

裏金づくり疑惑、「政治とカネ」の間、徹底究明を

「辞表」ではじめはつかない。どうやって裏金をつくり、どれだけ金額を何に使ったのか、洗いざらい明らかにせよ



自民党の主要5派閥のパーティー券・裏金疑惑が政界を揺るがす一大疑惑に発展しています。岸田文雄首相は「安倍派切り」で乗り切ろうとしています。岸田文雄首相は「安倍派切り」で乗り切ろうとしています。岸田文雄首相は「安倍派切り」で乗り切ろうとしています。

果たすなどいいながら辞表を出してはいますが、はじめにつけたことにはならず、辞表を出して逃げ切ろうとしているだけです。

体献金で政治をゆがめ、政治資金パーティー券で裏金づくりをやってきたことは許されません。岸田派や二階派、麻生派でも裏金疑惑が明らかになっており、まさに自民党全体を覆う疑惑です。

日本共産党は、企業・団体献金と政党助成金を受け取らない唯一の党です。だから国民の立場で政治のゆがみ、金権腐敗政治を徹底追及できます

2023年12月号外 日本共産党の見解を紹介します。



発行 日本共産党神奈川県委員会
住所 横浜市神奈川区西神奈川1-18-12
電話 045(432)2101 FAX 045(432)2103